

## ニュースリリース

平成 29 年 1 月 31 日

### 小森コーポレーションと SCREEN GP オフセットとデジタル融合を含む印刷工程の自動化に向けた 統合ワークフローを実現

株式会社小森コーポレーション(東京都墨田区、代表取締役社長 持田 訓、以下 KOMORI)と株式会社 SCREEN グラフィックアンドプレジジョンソリューションズ(京都府京都市上京区、代表取締役 社長執行役員 馬場 恒夫、以下 SCREEN GP)はこのほど、プリプレスから印刷、ポストプレスまでの工程の自動化に向けた統合ワークフローを構築し、水上印刷株式会社への導入および実証テストを開始しました。その概要につきまして、別添の通りご報告申し上げます。

お問い合わせ先  
株式会社小森コーポレーション  
ソリューションビジネス推進部 部長 藤巻 陽介  
TEL.03(5608)7806 FAX.03(3624)9519

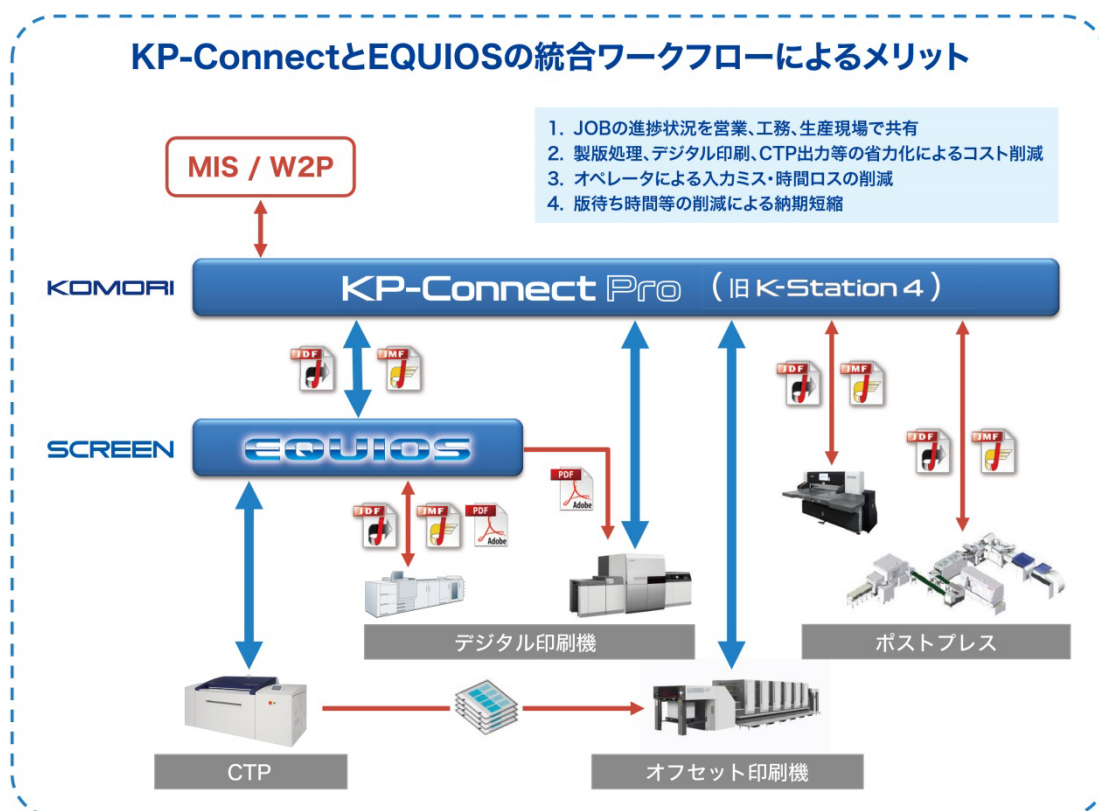
2017年1月31日

株式会社 小森コーポレーション

株式会社SCREENグラフィックアンドプレジジョンソリューションズ

## 小森コーポレーションとSCREEN GP オフセットとデジタル融合を含む印刷工程の自動化に向けた 統合ワークフローを実現

株式会社 小森コーポレーション（以下、KOMORI）と株式会社SCREENグラフィックアンドプレジジョンソリューションズ（以下、SCREEN GP）はこのほど、プリプレスから印刷、ポストプレスまでの工程の自動化に向けた統合ワークフローを構築し、水上印刷株式会社への導入および実証テストを開始しました。



### 印刷機の自動化に向けた統合ワークフロー

☆この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。

([www.screen.co.jp/press/download/GPN170131.zip](http://www.screen.co.jp/press/download/GPN170131.zip))

クライアントのニーズが多様化し、ますます短納期化が求められる中、それぞれのニーズに最適な印刷方式として、オフセット印刷とデジタル印刷を駆使した効率的な運用が求められています。KOMORIとSCREEN GPは、工程管理システム「KP-Connect Pro (旧K-Station 4)」(KOMORI)とユニバーサルワークフロー「EQUIOS」(SCREEN GP)の最新バージョン ver5.0を融合し、プレートセッター「PlateRite」、オフセット枚葉印刷機「Lithrone Gシリーズ」、および29インチ枚葉UVインクジェットデジタルプリンティングシステム「Impremia IS29」によるハイブリッドプリンティング工程の自動化を水上印刷で実現。さらに、後加工機とのJDF連携を図ることにより、プリプレスから印刷、ポストプレスまでを

統合管理するワークフローを構築しました。

KOMORIの「KP-Connect Pro (旧K-Station 4)」は、MISと生産現場の間に位置して複雑な工程情報を“見える化”し、誰もが最新の作業情報を共有できる印刷工程管理ソフトウェアでKOMORIの印刷機とダイレクト接続して、作業指示情報の自動設定と詳細な稼働実績情報の自動取得が可能です。また、スケジューラやiPadによる「予定作成」「予定配信」「実績収集」機能によって、全ての生産機のリアルタイム工程管理を実現します。

SCREEN GPは、長年培った印刷・製版の技術やノウハウと最先端のインクジェット印刷技術を融合したユニバーサルワークフロー「EQUIOS」を開発。最新のRIPコアがもたらす高速処理、用紙情報にリンクしたカラーマネジメント、製版のノウハウを集約した面付け機能など、豊富な実績に基づくプロフェッショナルな技術で各種デバイスをコントロールする司令塔として、高品質、高生産性、および安定した印刷システムをスキルレスで運用する環境を提供します。

両社は今後も技術協力を推進し、印刷業界に求められる多様化・短納期のニーズに対応する最適なソリューションの提供と、印刷業界のさらなる成長に向けて尽力していきます。

■ 水上印刷株式会社 代表取締役社長 河合 克也のコメント

当社は2025年を一つのターゲットとして、「Smart Factory構想」を進めています。IoTの概念で、あらゆるモノ、デバイス、工程がつながり、リアルタイム性が高い見える化が実現され、1人の機長が、複数の機械、パート社員、AI、Roboticsを操作して、異次元の生産性を実現する次世代の印刷ロジスティクス工場構想です。今回の実証プロジェクトは、こうした構想の第一歩といえます。今後も印刷工場と機器メーカーがより連携して、未来の印刷工場のあるべき姿を模索していきたいと考えます。

■ 水上印刷株式会社について

「製造とサービスの融合」を核のビジネスモデルとして掲げ、「お客様の面倒くさいをすべて引き受ける」をコンセプトに、マーケティング、クリエイティブ、ものづくり、フルフィルメント、ロジスティクス、ICT部門を自社で一貫して保有し、成長を続ける。2017年3月に、新フルフィルメントセンターの竣工を予定している。

[www.mic-p.com](http://www.mic-p.com)

■ 株式会社 小森コーポレーション 取締役兼執行役員 経営企画室長 梶田 英治のコメント

「EQUIOS」と「KP-Connect Pro」が実現する次世代の統合ワークフローは、プリプレスとプレスのみならず、印刷工程全体の最適化と生産性向上に大きく寄与するソリューションになることを確信しています。今回、オフセット印刷、デジタル印刷の融合を含む先進的な印刷会社経営を行っている水上印刷様で、その統合ワークフローの実証テストを行い、発表することができたことに、大きな意義を感じております。

■ 株式会社 小森コーポレーションについて

株式会社 小森コーポレーションは、オフセット枚葉印刷機「Lithrone」シリーズおよび「Enthrone」シリーズ、オフセット輪転印刷機「System」シリーズ、印刷関連機器の他、独立行政法人国立印刷局をはじめ、世界十数カ国に紙幣印刷機を納入している。印刷機械の品質および生産性の向上を図るとともに、近年のデジタル化・ネットワーク化に対応し、印刷情報ネットワークや自動印刷システムの開発に注力し、トータルな印刷システムを構築し、お客様の課題を解決するための多種多様な提案を積極的に行い、信頼される「Print Engineering Service Provider (PESP)」となることを目指している。

[www.komori.co.jp](http://www.komori.co.jp)

■ 株式会社SCREENグラフィックアンドプレジジョンソリューションズ 代表取締役 社長執行役員 馬場 恒夫のコメント

多様化する印刷ニーズに対応するため、ソリューションプラットフォームとして進化した「EQUIOS」と「KP-Connect Pro」の融合による統合ワークフローが水上印刷様に導入され、印刷工程全体の自動化に貢献できることを大変光栄に思います。当社と小森コーポレーションの技術を組み合わせることにより、印刷業界全体に大きな革新をもたらすものと確信しております。

- 株式会社SCREENグラフィックアンドプレジジョンソリューションズ（SCREEN GP）について  
株式会社SCREENホールディングス（旧・大日本スクリーン製造株式会社）の主要なグループ会社の一つで、印刷関連機器における世界のトップメーカー。長年培った画像処理技術とインクジェット技術を駆使し、連帳タイプ、UVラベル、大サイズ、枚葉タイプなど幅広くラインアップされたインクジェットPOD印刷機「Truepress Jetシリーズ」や、ワークフロー製品「EQUIOS」、CTP製品「PlateRiteシリーズ」なども手掛けている。  
[www.screen.co.jp/gp/](http://www.screen.co.jp/gp/)

● 本件に関するお問い合わせ  
株式会社 小森コーポレーション ソリューションビジネス推進部  
Tel: 03-5608-7806 Fax: 03-3624-9519  
〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋3-11-1

株式会社SCREENグラフィックアンドプレジジョンソリューションズ GA統轄部 GA第一営業部  
Tel: 075-414-7610  
〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る四丁目天神北町1番地の1